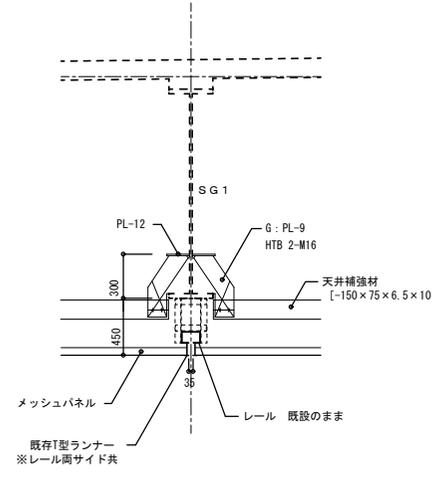
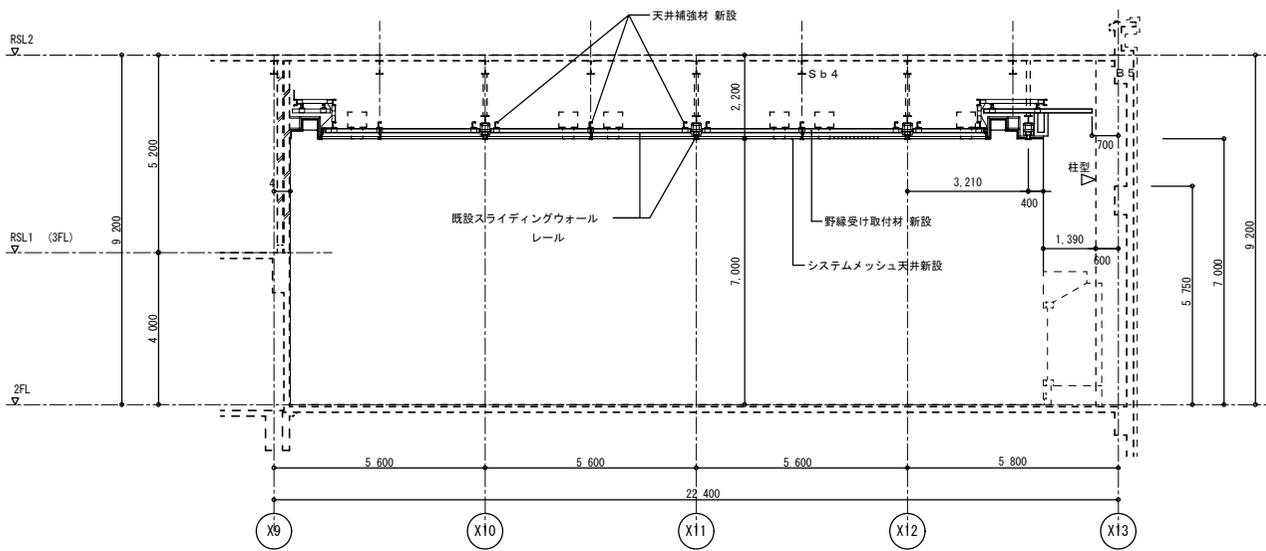


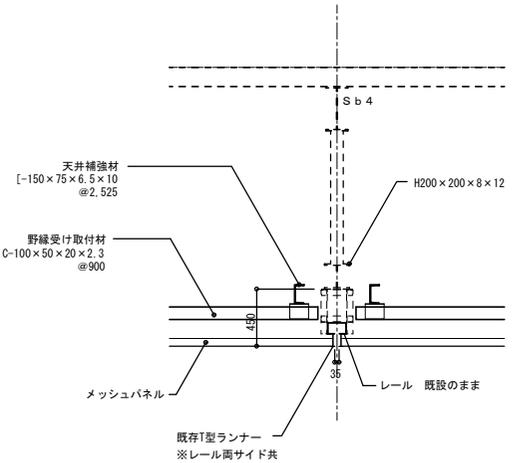
A-A断面図 1/100



スライディングウォール レール詳細図(1) 1/30

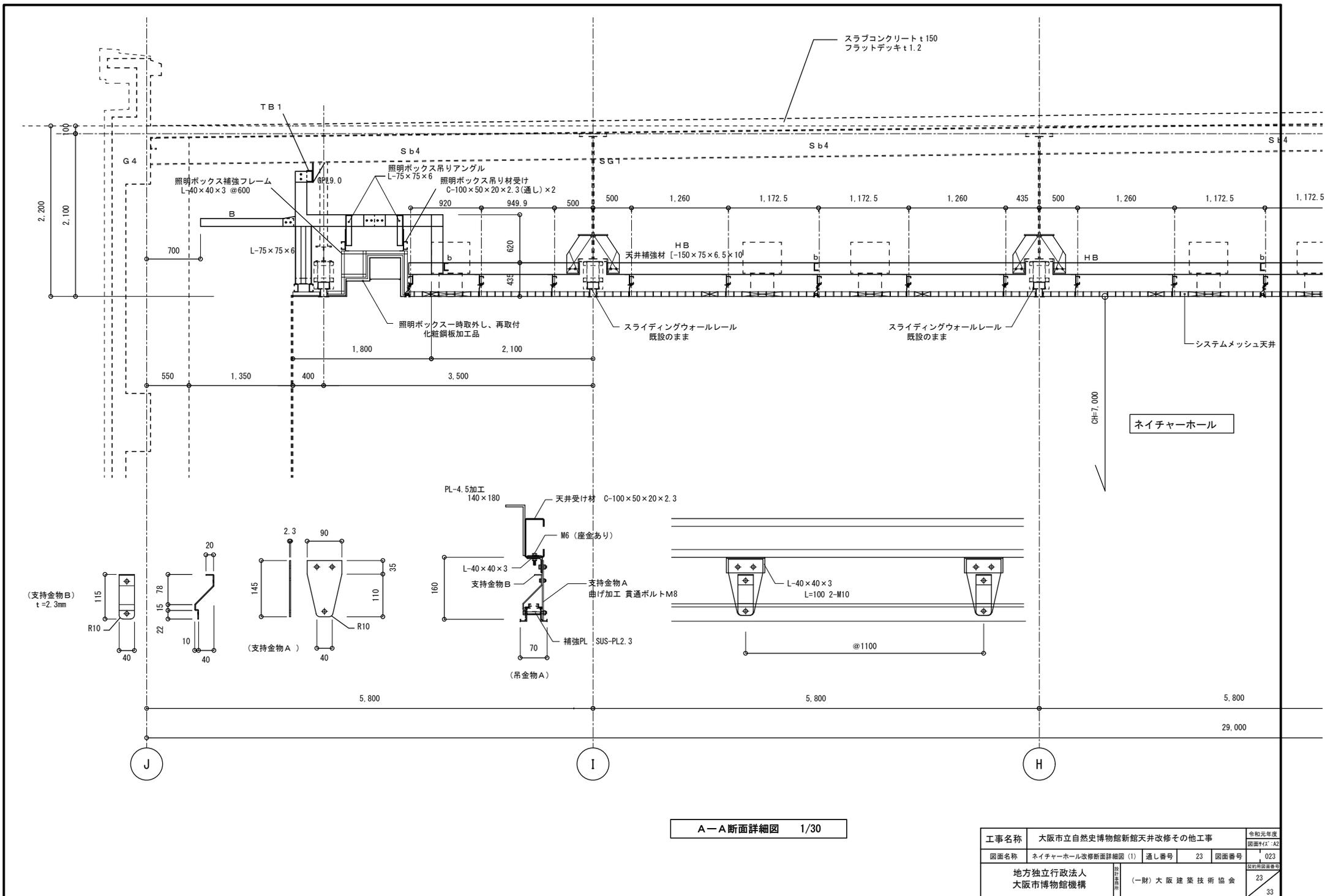


D-D断面図 1/100



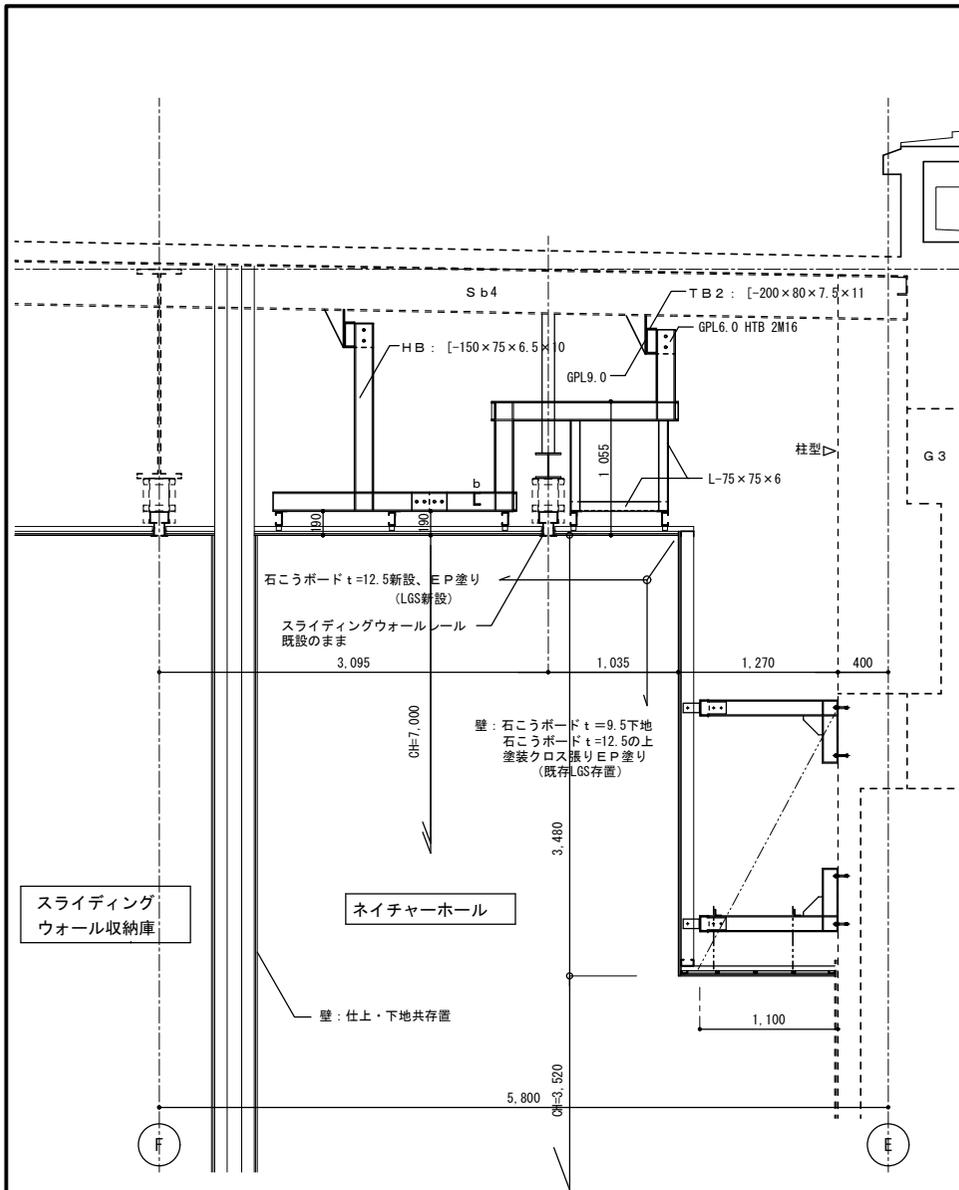
スライディングウォール レール詳細図(2) 1/30

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他工事			令和元年度
図面名称	ネイチャーホール改修断面図	通し番号	22	図面番号 022
地方独立行政法人 大阪市博物館機構	(一財)大阪建築技術協会	22	22	33

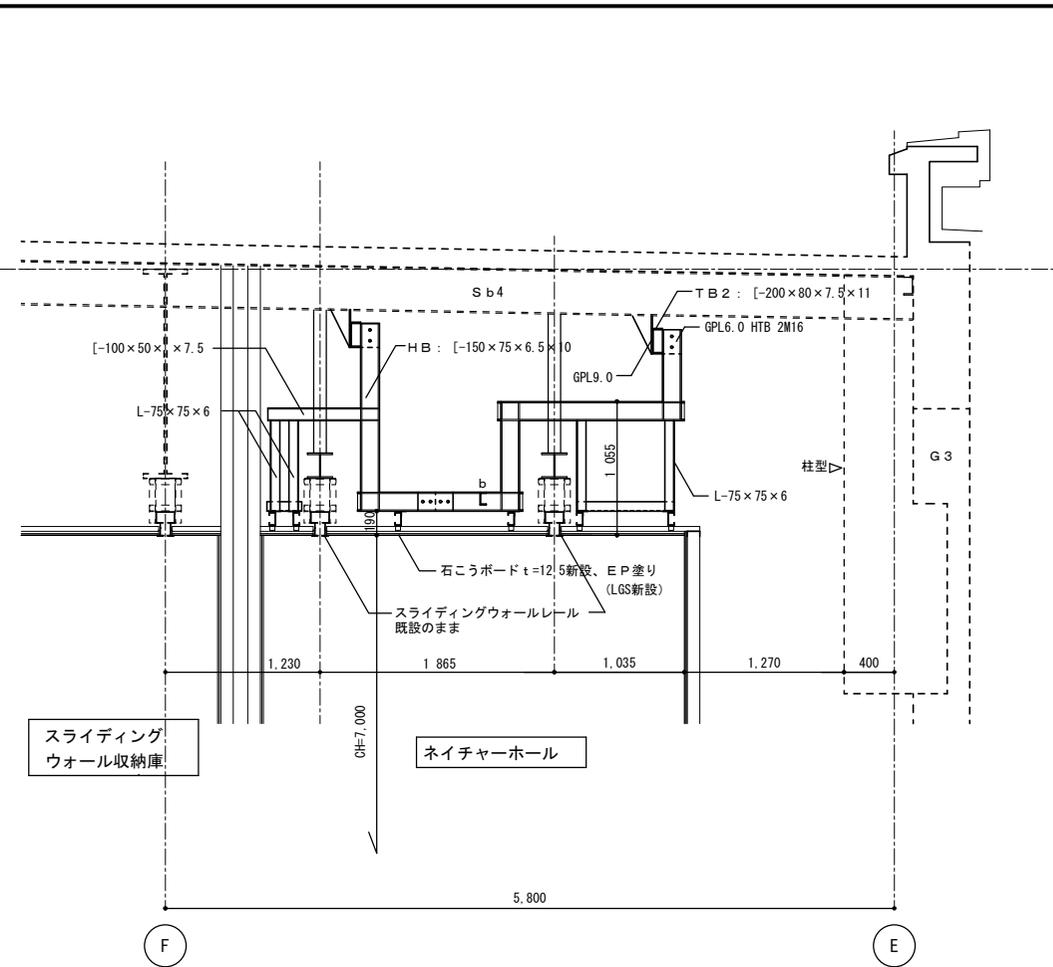


A-A断面詳細図 1/30

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他工事			令和元年度 図面No. A2
図面名称	ネイチャーホール改修断面詳細図(1)	通し番号	23	図面番号 023
地方独立行政法人 大阪市博物館機構	設計者 (一財)大阪建築技術協会	図面番 23	設計者 33	

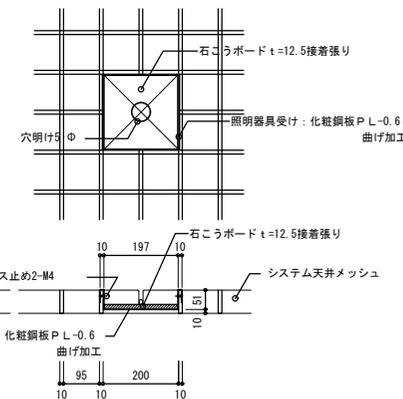
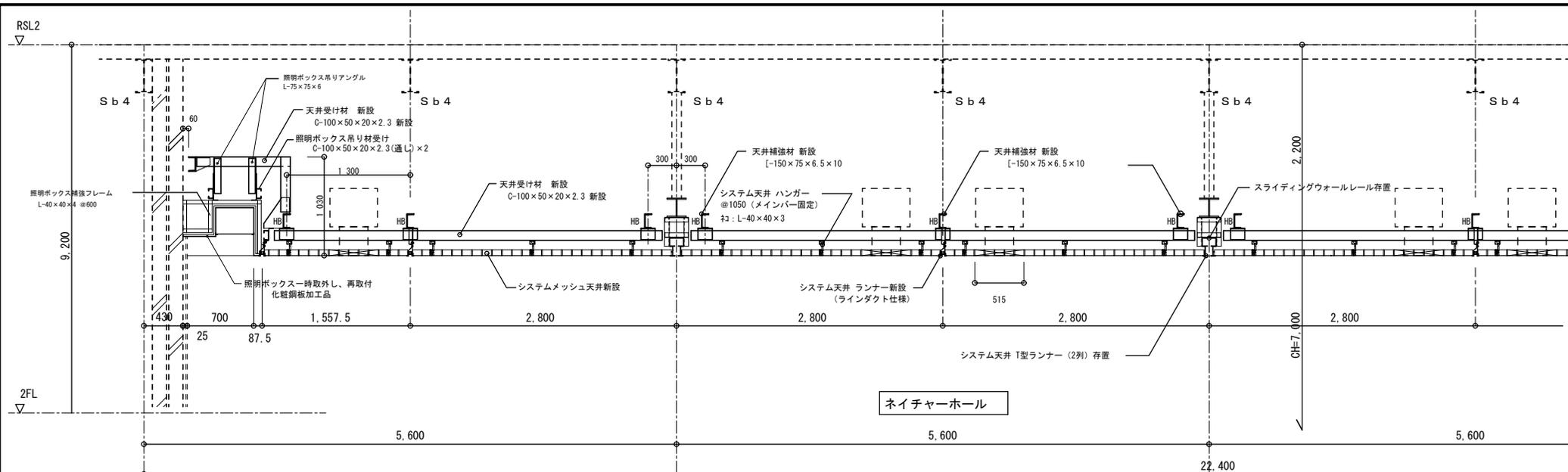


F-F断面詳細図 1/30



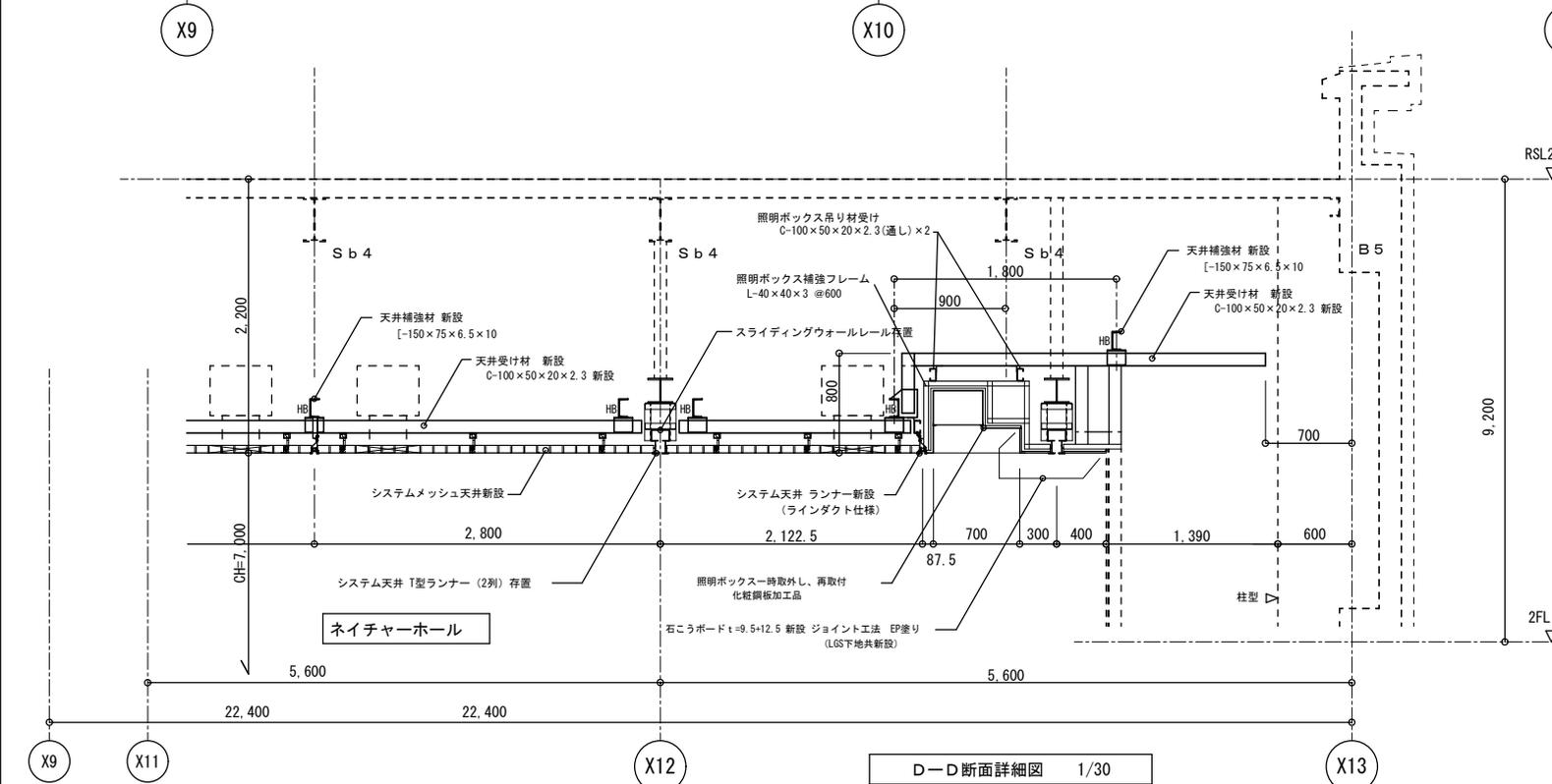
G-G断面詳細図 1/30

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他工事			令和元年度
図面名称	ネイチャーホール改修断面詳細図 (3)	通し番号	25	図面番号 025
地方独立行政法人 大阪市博物館機構	設計事務所 (一財)大阪建築技術協会	図面枚数 25	図面番号 25	図面枚数 33



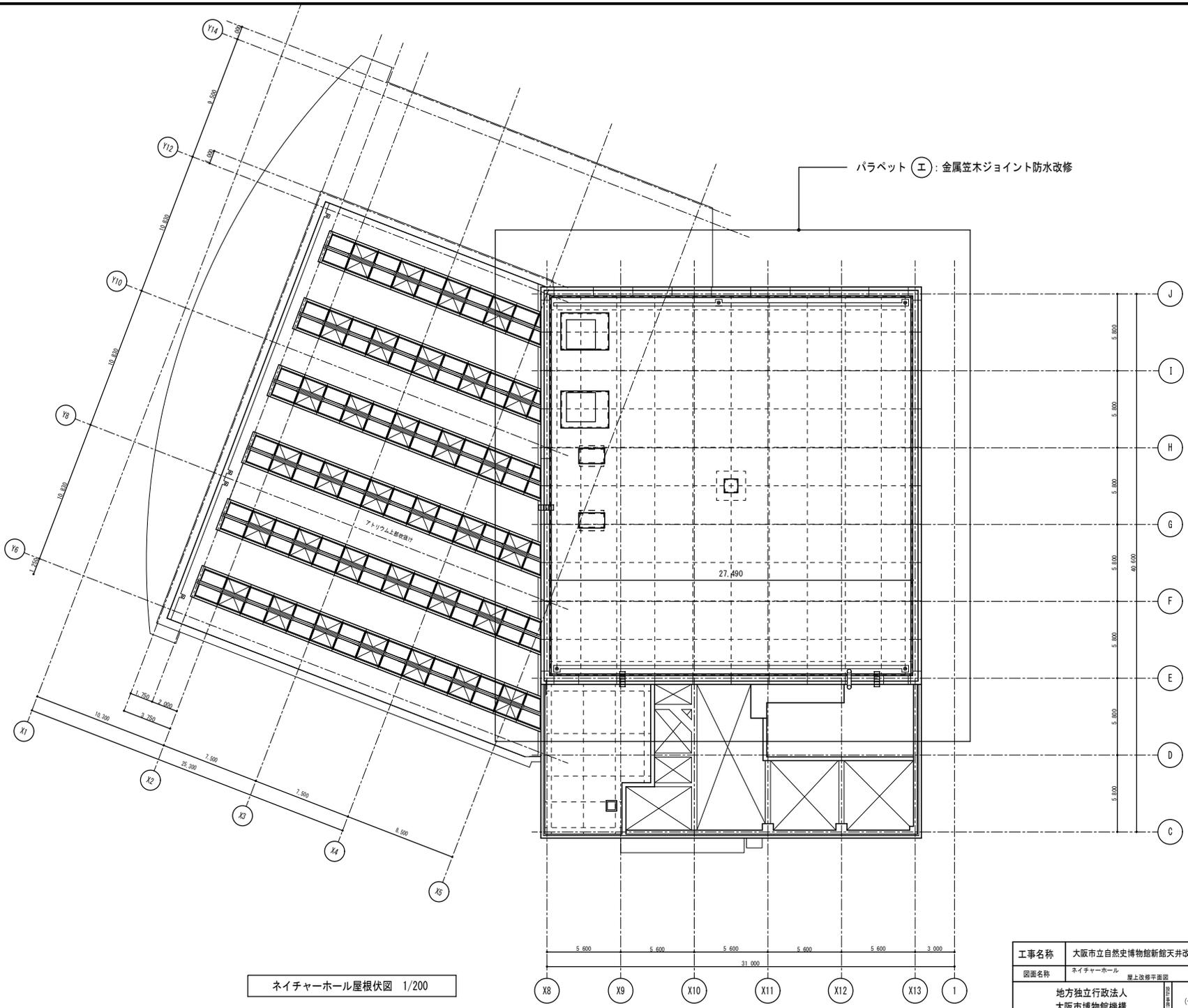
照明器具受け 詳細図 1/10

※照明器具は、別途電気設備工事
※位置は別図「改修天井伏図」による。



断面詳細図 1/30

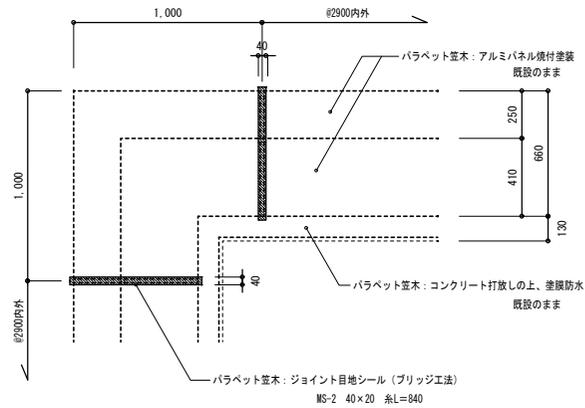
工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他工事			令和元年度 図面No. A2
図面名称	ネイチャーホール改修断面詳細図 (4)	通し番号	26	図面番号 026
地方独立行政法人 大阪市博物館機構		設計者 (一財) 大阪建築技術協会	26	図面No. A2 26
				33



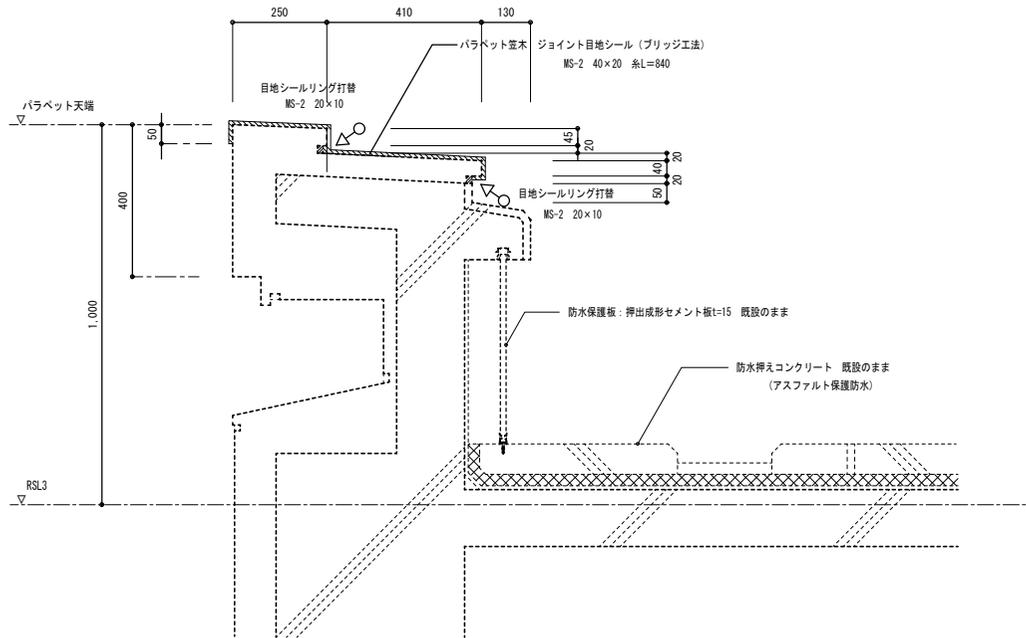
ネイチャーホール屋根伏図 1/200

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他工事			令和元年度
図面名称	ネイチャーホール 屋上改修平面図	通し番号	27	図面番号
地方独立行政法人 大阪市博物館機構		(-)大阪建築技術協会		27
				33

改修

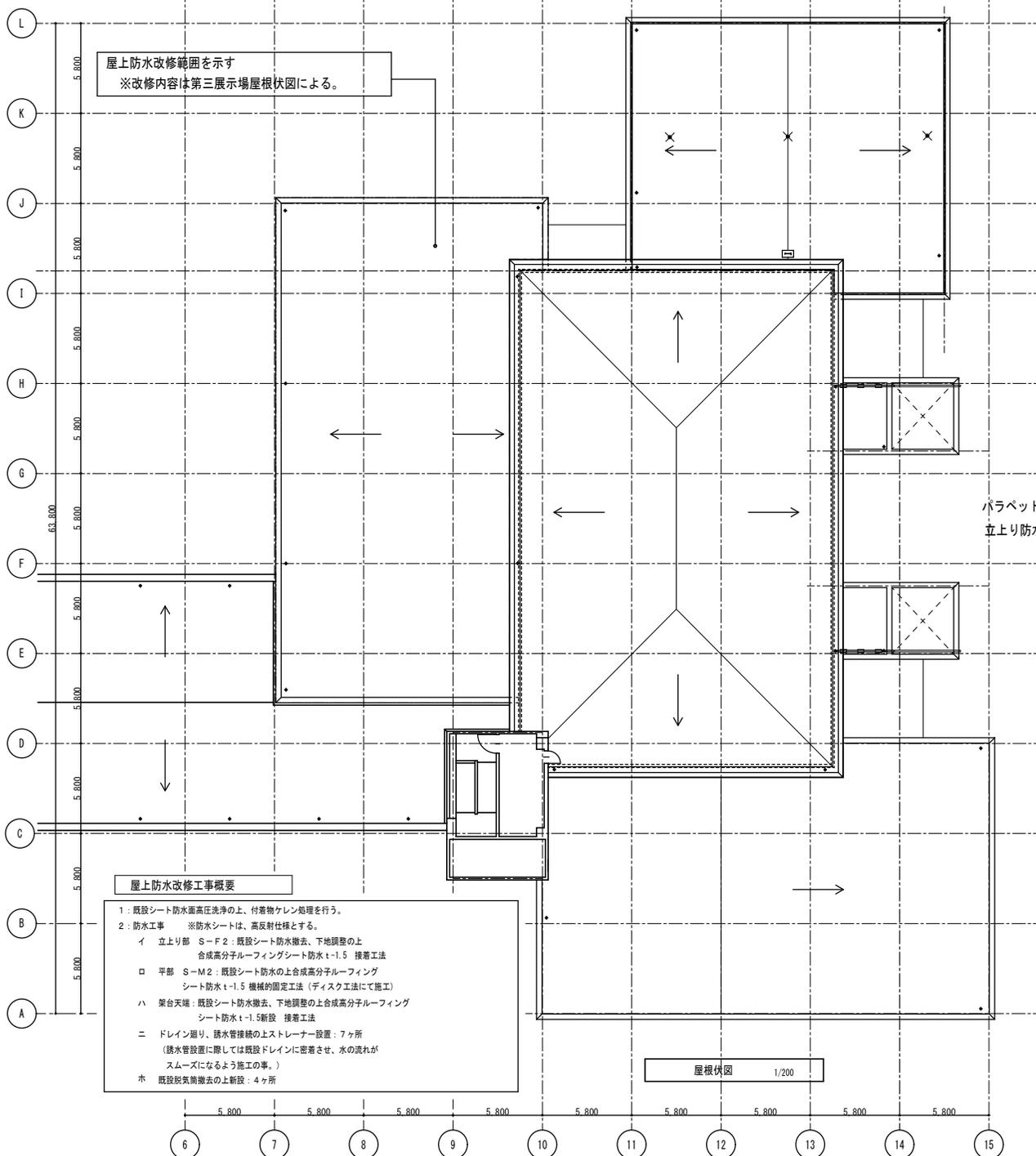


平面図



断面図

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他工事			令和元年度
図面名称	ネイチャーホール 屋上改修部分詳細図	通し番号	28	図面番号
	地方独立行政法人 大阪市博物館機構	(一財)大阪建築技術協会	28	33

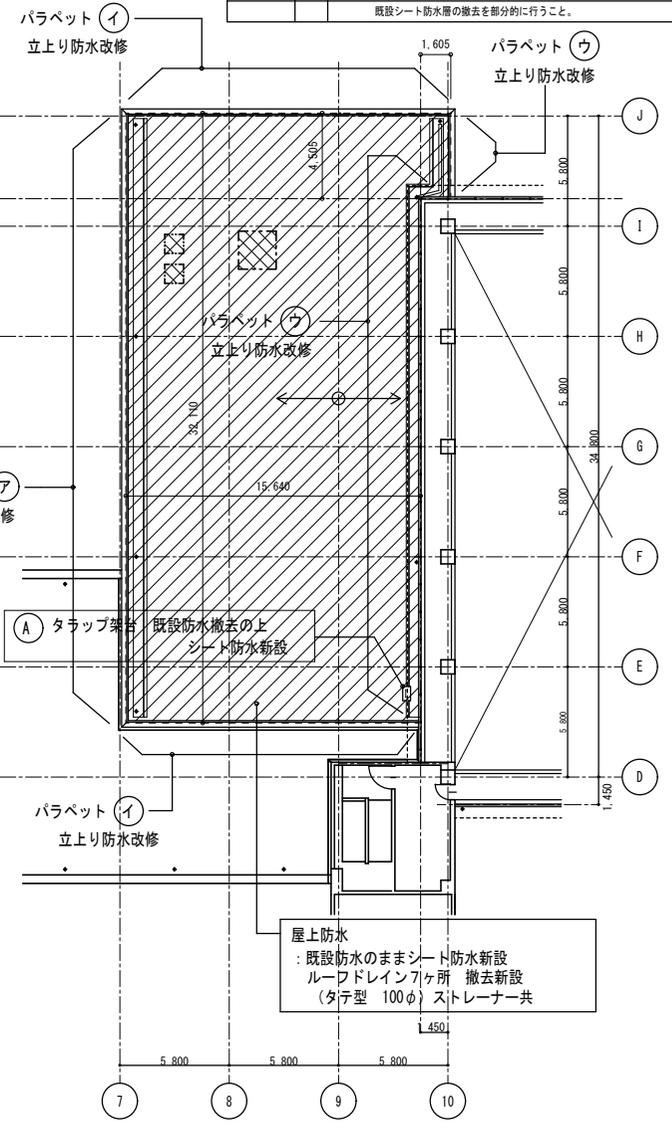


屋上防水改修工事概要

- 1: 既設シート防水面高圧洗浄の上、付着物ケレン処理を行う。
- 2: 防水工事 ※防水シートは、高反射仕様とする。
 - イ 立上り部 S-F2: 既設シート防水撤去、下地調整の上 合成高分子ルーフィングシート防水t=1.5 接着工法
 - ロ 平部 S-M2: 既設シート防水の上合成高分子ルーフィングシート防水t=1.5 機械的固定工法 (ディスク工法にて施工)
 - ハ 架台天端: 既設シート防水撤去、下地調整の上合成高分子ルーフィングシート防水t=1.5新設 接着工法
 - ニ ドレイン廻り、誘水管接続の上ストレーナー設置: 7ヶ所 (誘水管設置に際しては既設ドレインに密着させ、水の流れがスムーズになるよう施工の事。)
 - ホ 既設脱気筒撤去の上新設: 4ヶ所

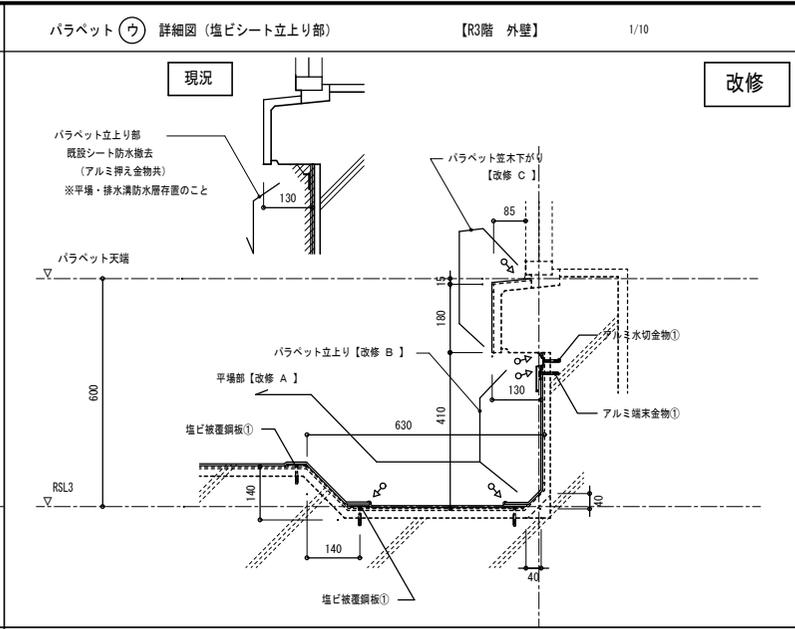
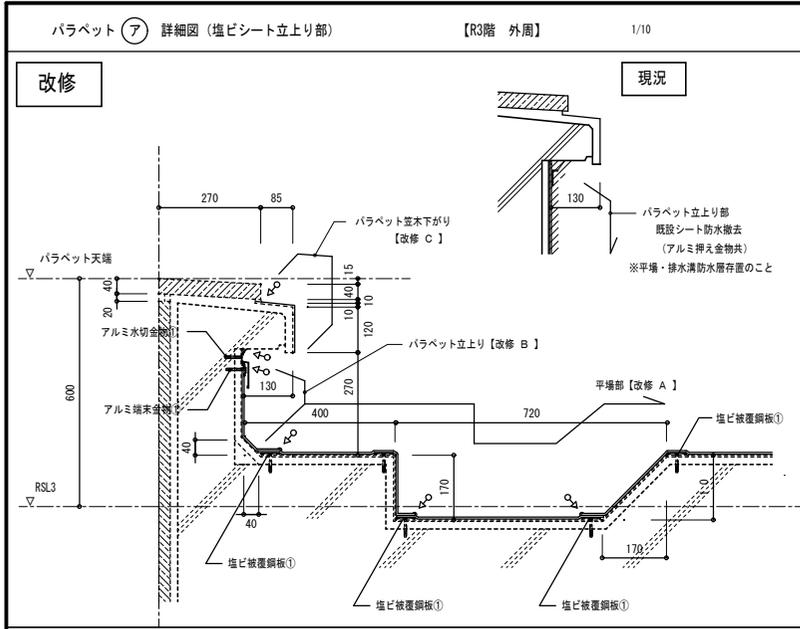
屋根伏図 1/200

既設内容	
	シート防水改修範囲
	不陸調整部分 (下地不良箇所) を示す。
	1000×1000 2ヶ所
	2000×2000 1ヶ所
	※下地不良箇所は水溜りなき様、不陸調整のため 既設シート防水層の撤去を部分的に行うこと。



第3展示場 屋根伏図 1/200 【凡例】 印は既存部分の改修工事を示す。

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他工事	令和元年度
図面名称	第3展示場 屋上改修平面図	図面番号
通し番号	29	図面番号
地方独立行政法人	大阪市博物館機構	(一財)大阪建築技術協会
		29
		33

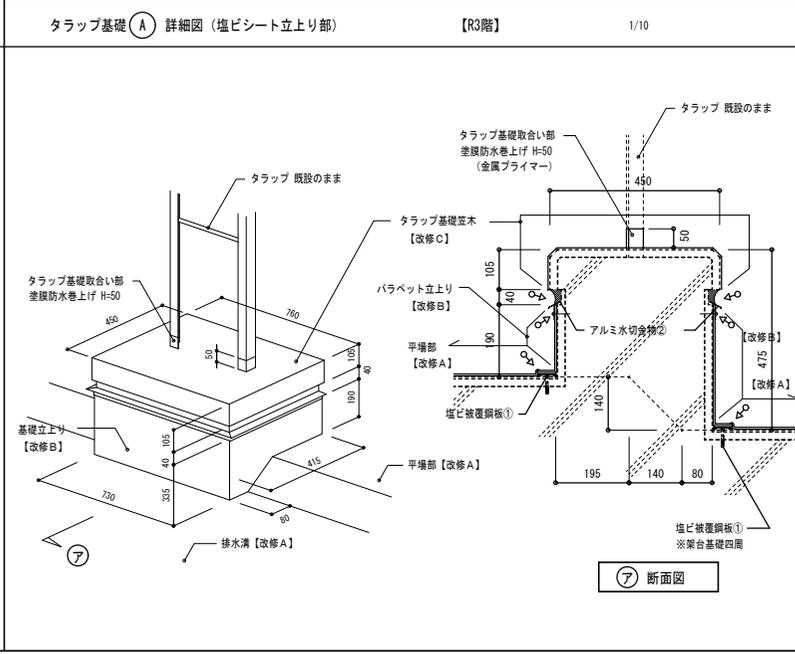
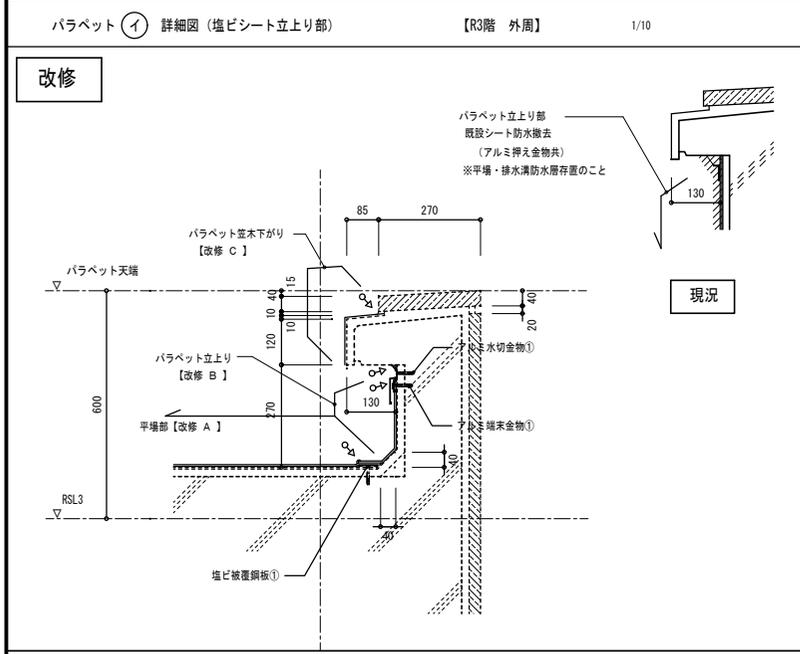


防水改修要領 ※塩ビシート防水は、防水シートを高反射仕様とする。

【改修㉗】	<屋根平場部・排水溝> 既存押えコンクリートの上、 塩ビシート防水敷設 機械的固定工法)
【改修㉘】	<パラベット立上り> ※パラベット立上りが見え係り部、防水撤去後 既存モルタル面、 樹脂モルタル薄塗下地処理後、塩ビシート防水敷設 (接着工法)
【改修㉙】	<パラベット笠木下がり> 既存コンクリート面ケレン清掃の上、 ウレタン塗膜防水 (X-2) 塗布
○△	<防水壁部等> シーリング新設 (MS-2)

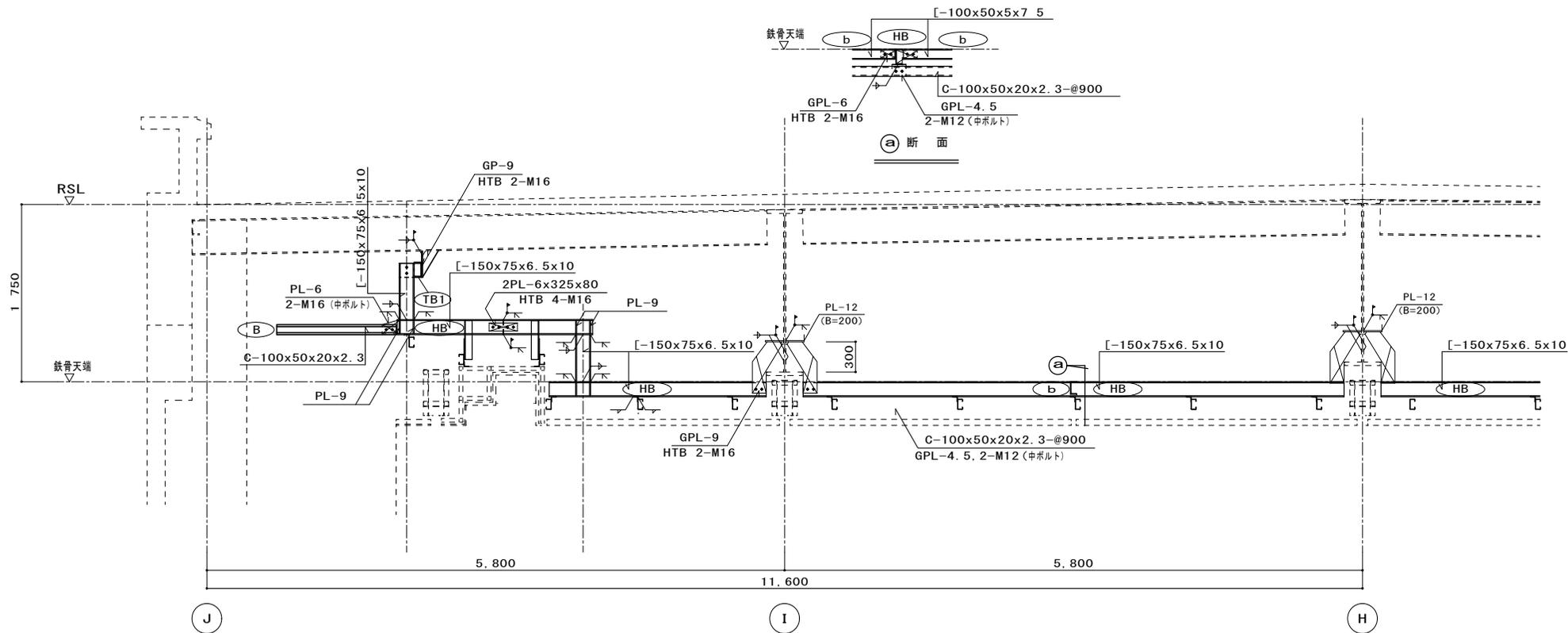
取付方法については、メーカー仕様による

塩ビ被覆鋼板①	塩ビ被覆鋼板②
50	55
平型【一般部】	L型 【パラベット平場 入隅部】



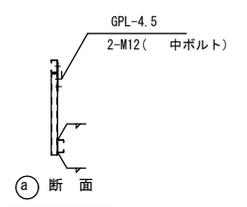
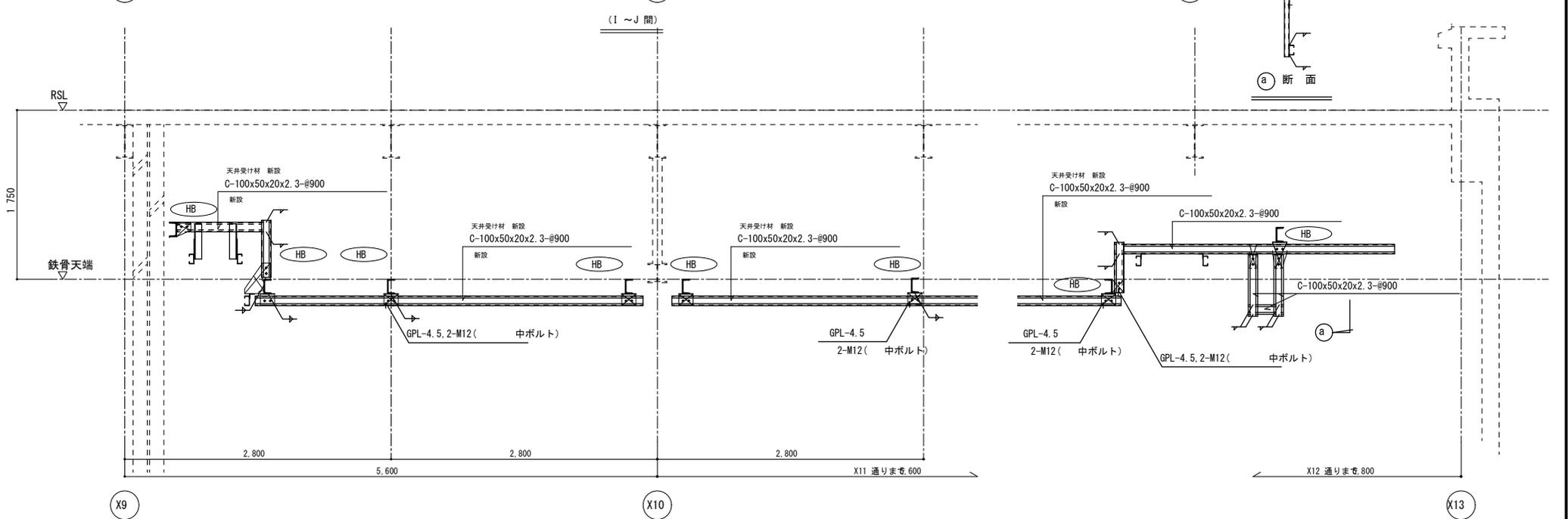
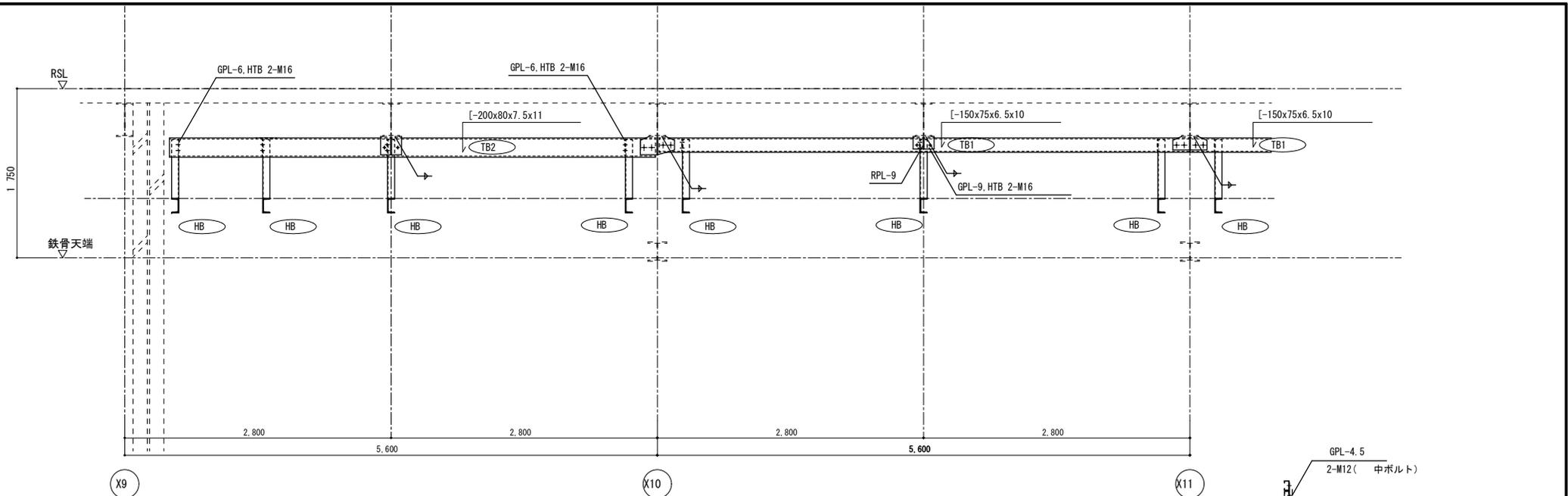
塩ビ被覆鋼板③	塩ビ被覆鋼板②
50	55
【削溝 入隅部】	L型 【パラベット平場 入隅部】
アルミ端金物①	アルミ端金物②
35	1.32
【パラベット 入隅部】	【パラベット 出隅部】
アルミ水切金物①	アルミ水切金物②
90	32
【パラベット 入隅部】	【パラベット 目地部】

<p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● シート防水について <ul style="list-style-type: none"> ・合成高分子フーリング防水 (高反射複合シート塩化ビニル樹脂系 JIS-A-6008) ・平場部 (7) 1.5mm以上、立上り部 (7) 1.5mm以上 ・特記なき限り防水工法は下記による。 立上り部: 接着工法 (S-F2)、平場部 (削溝含む): 機械的固定工法 (S-W2) ● 脱気装置は特記なき限り、ルーフィングシート製造所の指定する脱気方法とする。 (但し、脱気筒を設置する場合は、防水メーカーのステンレス製仕様とする) ● シート相互の接続端部及び固定用金物面シート端部に施すシール材は、メーカー仕様とする。 アルミ水切、アルミ端部金物に施すシール材は、変性シリコン系 (MS-2) とし、規格が不明な場合は、10x12とする。 		<ul style="list-style-type: none"> ● 下地処理について <ul style="list-style-type: none"> ・ケレン・清掃 (高圧水洗浄等) を行う。 ・接着工法 (立上り部) については、樹脂モルタルにて下地調整を行う。(塗厚 ・ 1.0mm ・ 2.0mm) ※モルタルの欠け、ひび割れ等は補修を行うこと。 ※防水施工時に支障となる設備機器等は、ジャッキアップを行い施工する。 (ジャッキアップを行う際は在来設備機器を破損しないように注意しながら施工する) ※防水工事に先立ち、不要金物等がある場合は撤去し、仕舞い付けをする。 		<ul style="list-style-type: none"> ● 塗膜防水について <ul style="list-style-type: none"> ・ウレタン系塗膜防水の X-2 仕様とする。 ・塩ビシート防水・塗膜防水取合いについては、塗膜防水の塗り重ね 150mm以上を行う。 ・塗膜防水と既設鋼材との取合部には金属プライマーを塗布する。 	
<p>工事名称 大阪市立自然史博物館新館天井改修その他工事</p> <p>図面名称 第3展示場 屋上改修部分詳細図</p> <p>地方独立行政法人 大阪市博物館機構</p>		<p>令和1年度 図面番号: AZ</p> <p>通し番号 30 図面番号 00_030</p> <p>(一財) 大阪建築技術協会</p>	<p>30</p> <p>33</p>		



ネイチャーホール改修鉄骨詳細図 1/30

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他工事			令和元年度 図面No. A2
図面名称	ネイチャーホール 鉄骨詳細図 (1)	通し番号	32	図面番号 032
地方独立行政法人 大阪市博物館機構	設計 監理 監修	(-) 大阪建築技術協会		図面番 32
				33



ネイチャーホール 鉄骨詳細図 (2) 1/30

工事名称	大阪市立自然史博物館新館天井改修その他工事		令和元年度
図面名称	ネイチャーホール鉄骨詳細図 (2)	通し番号 33	図面番号 033
地方独立行政法人 大阪市博物館機構	(一財)大阪建築技術協会	33	33